

【別紙様式 3】

再評価実施事業調書

番号	5	事業名	地すべり事業		路線又は箇所名等		地すべり防止区域 佐久間森		
事業所管課		河川整備課		事業主体			千葉県		
事業化 年度	平成 23年度	用地着手 年度	—		工事着手年度	平成23年度	再評価 の理由	再評価	
				工事終了年度	令和10年度				
費用便益比 B/C	4.22 (1.88)	総費用 (現在価値)	8.43億円 (4.02億円)	総便益 (現在価値)	35.57億円 (7.55億円)	基準年	令和 4年度	供用開始 年度	令和 10年度

※上段：全体事業費 下段（）：残事業費

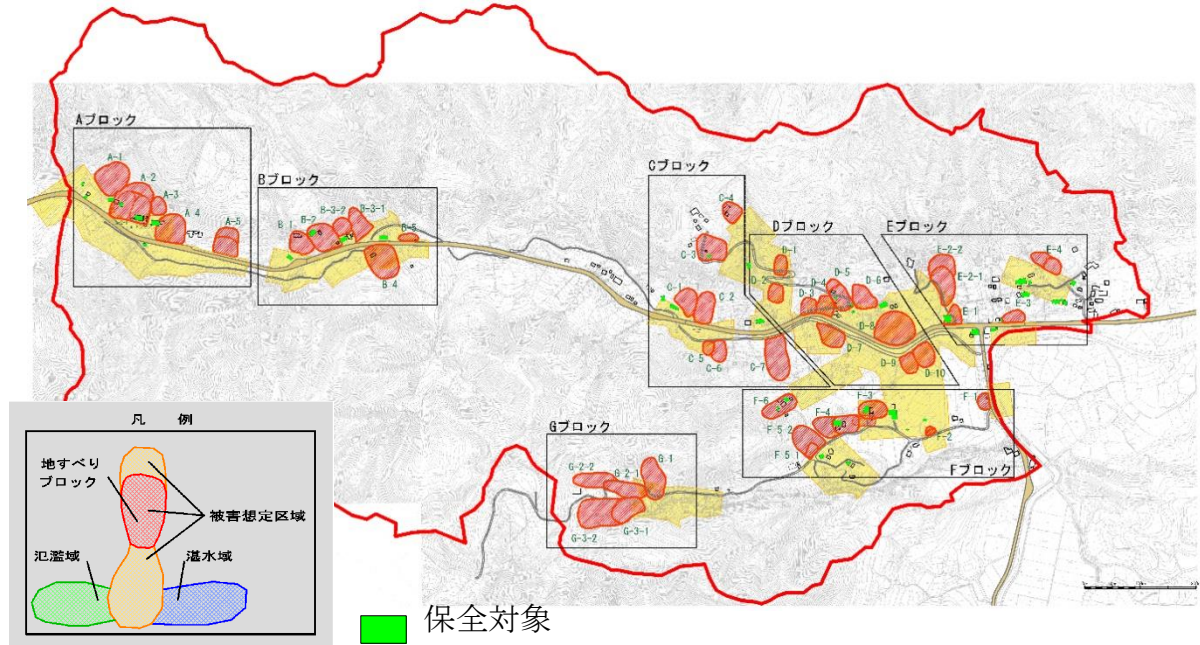
<p>【事業概要】</p> <p>(目的)</p> <p>佐久間森は、指定面積 163.66ha の地すべり防止区域である。 保全対象は、人家 40 戸、県道鴨川保田線（緊急輸送路）があり、地すべりにより交通が寸断された場合は、地域防災や生活、経済に与える影響は極めて大きい。 佐久間森地区では、一部の宅地や道路などで、地すべりの兆候が確認されている。 平成 23 年度から地すべり対策事業に着手し、地すべりを防止するため、集水ボーリングや杭工などを実施してきた。近年、激甚化・頻発化する豪雨により、地すべり発生の危険性が高まっていることから、事業を進める必要がある。</p> <p>(主な実施内容)</p> <p>佐久間森（地すべり防止工事）：集水ボーリング、杭工</p>														
<p>【事業の進捗状況】（R4 年度末見込み）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体計画(億円)</th> <th>投資事業費(億円)</th> <th>残事業費(億円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>7.96</td> <td>3.50</td> <td>4.46</td> <td>44.0</td> </tr> </tbody> </table>						全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)	全体	7.96	3.50	4.46	44.0
	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)										
全体	7.96	3.50	4.46	44.0										
<p>【社会経済情勢等】</p> <p>1976 年（昭和 51 年）以降の鴨川アメダス降水量データを見ると、年降水量には大きな変化は認められないが、一度の短時間降雨規模は大きくなる傾向にあり、貝渚においても地すべり発生の危険性が高まる懸念される。</p> <p>②投資効果</p> <p>・人家戸数 40 戸（9 戸）・県道 鴨川保田線 2,380m（515m）・市道 2,085m（860m）</p> <p>[裸書：全体事業、（）：残事業]</p>														
<p>【対応方針（案）】</p> <p>佐久間森の地すべり対策事業の範囲には家屋などの資産があることや、県道鴨川保田線（緊急輸送路）があり、地すべりにより交通が寸断された場合は、地域防災や生活、経済に与える影響は極めて大きく、また、全体事業の費用便益（B/C）は 4.22 と投資効果も見込まれることから、事業を継続することとする。</p>														

【別紙様式4】

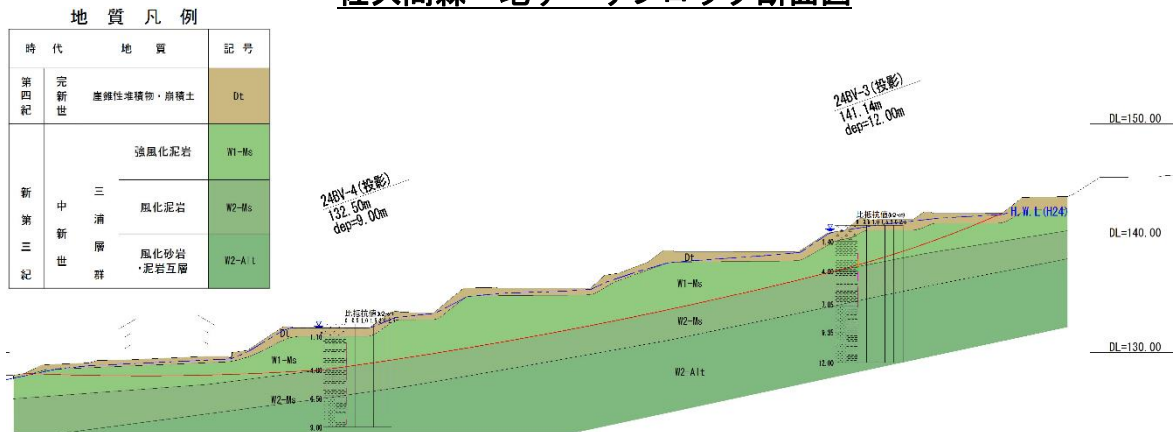
事業概要図

番号	5	事業名	地すべり事業	路線又は箇所名等	地すべり防止区域 佐久間森
----	---	-----	--------	----------	------------------

佐久間森 地すべりブロック平面図



佐久間森 地すべりブロック断面図



佐久間森 地すべり対策施設



横ボーリング工



かご砕工

【別紙様式5】

再評価事業に関する調書

番号	5	事業名	地すべり事業	路線又は箇所名等	地すべり防止区域 佐久間森	
事業化年度	平成 23 年度	用地着手年度	—	工事着手年度	平成 23 年度	

【現在計画の概要】

当初評価実施年度 (基準年)	平成 23 年度	供用開始年度	令和 4 年度	対応方針	継続
B/C	3.0	総費用	5.0 億円	総便益	15.01 億円

現在計画の進捗状況及び再評価時想定 of 5 年後の進捗状況

	計 画	進捗状況 ()	5 年後の推定進捗状況
事業費	5.00 億円	3.50 億円 (70%)	—
うち用地・補償費	0 億円	0 億円	—
うち工事費	5.00 億円	3.50 億円 (70%)	—

【再評価 (R4 年度) の概要】

再評価実施年度 (基準年)	令和 4 年度	供用開始年度	令和 10 年度	対応方針	継続
B/C	4.22 [1.88]	総費用	8.43 億円 [4.02 億円]	総便益	35.57 億円 [7.55 億円]

(※上段：全体事業、下段：[]：残事業)

現在の進捗状況

	計 画	進捗状況 (R4 末見込み)
事業費	7.96 億円	3.50 億円 (44%)
うち用地・補償費	0 億円	0 億円 (—%)
うち工事費等	7.96 億円	3.50 億円 (44%)

再評価後の
経過
及び
処理状況

令和 5 年 3 月 千葉県 県土整備公共事業評価審議会 再評価
(継続が妥当である)